

美術科 3年 年間指導計画・評価計画

月	学習単元・内容・ねらい(時数)	評価の観点 (重み%)	評価規準	主な 評価方法
4	○切り絵制作 「小笠原と私」 (4時間)  【ねらい】 切り絵のコントラストの美しさ、た らし込みの美しさを感じさせ、テー マに合わせた表現を行う。	関心・意欲・態度 (25%)	・カッターを安全に使用し、集中して授業に取り 組む。たらし込み技法に興味を持ち、積極的 に試そうとする。	作品
		発想・構想 (25%)	・テーマに合わせた図案を構成する。白と黒の バランス、切り絵の特徴に合わせたデザインを 構成する。	アイデアスケッ チ
		技 能 (25%)	・道具を適切に使い、有機的なデザインをカット することができる。デザインに合わせた背景 をつくることができる。	作品
		鑑 賞 (25%)	・自分の作品や友だちの作品のよさをみつける ことができる。自分の感じたことを発言や文章 で表現することができる。	鑑賞シート
5	○鑑賞活動 「仏像を知る」京都奈良の美術 (2時間)  【ねらい】 日本の伝統的な芸術について学習を し、よさを感じ取り、自分なりの考 えや感想をもつことができる。	関心・意欲・態度 (50%)	・日本の伝統的な芸術作品に関心を抱き、積極 的に知り、意欲を持って学ぼうとする態度があ る。	授業観察
		鑑 賞 (50%)	・仏像によさや美しさをみだし、自分なりの 思いや考えをもって鑑賞し、それを言葉や文章 に、表現することができる。また、友だちの言 葉からイメージを広げることができる。	テスト
6	○短歌の色紙を描こう 「短歌のイメージに合わせた挿絵を」 (3時間)  【ねらい】 対象を自分なりの視点でとらえ、表 現することで技能力と表現力を高め る。	関心・意欲・態度 (25%)	・自分の作った短歌から、表現することに関心 を抱き、意欲をもって制作に取り組むことが できる。	授業観察 作品
		発想・構想 (25%)	・短歌のイメージで表現しようとする発想力が ある。書と挿絵のバランス、空間の使い方が考 えられている。	作品
		技 能 (25%)	・道具の使い方や、線、影、形、バランス、短 歌のイメージに合わせた作品を描ける。	作品
		鑑 賞 (25%)	・自分の作品や友だちの作品のよさをみつける ことができる。自分の感じたことを発言や文章 で表現することができる。	鑑賞シー ト
7	○鑑賞活動 「現代アートの扉を開く」 ～飛べなくなった人～ (2時間)  【ねらい】 芸術家の作品や生涯などを知ること により、知識を深め、作品に対する 見方、考え方を深める。	関心・意欲・態度 (25%)	・芸術家の作品や人生に対して、関心を抱き、 積極的にそれらを学習しようとする意欲が感じ られる。	授業観察 鑑賞カード
		発想・構想 (25%)	・自分なりの作品に対する考えを想像するこ とができる。	アイデアスケッ チ
		鑑 賞 (50%)	・芸術家の作品や人生に対して、自分なりの感 じ方や考えをもち、友だちの意見と比べ、お互 いのよさを感じあいながら、言葉や文章にする ことができる。	授業観察 鑑賞カード
9 10 11 12	○粘土制作 「問題意識を形にしよう」 (12時間)  【ねらい】 社会問題や環境問題を自分の視点 で考え、デザインに展開し、メッセ ージ性のある立体作品を制作する。	関心・意欲・態度 (25%)	・新聞、インターネット等を使って、自分が気 になることを調べ、考えられる。	授業観察 作品 振り返りカード
		発想・構想 (30%)	・伝えたいメッセージをどのように表現する か、考え、表現に展開できる。アイデアの展 開が多く出る。	アイデアスケッ チ 作品
		技 能 (25%)	・アイデアスケッチから最適な素材、道具を 用いて創意工夫し表現することができる。	授業観察 作品
		鑑 賞 (20%)	・自分の作品や友だちの作品のよさをみつける ことができる。感じたことを発言や文章で表現 する。	授業観察 振り返りカード
1	○染色制作 「タイダイ染めで島の色」 (4時間)	関心・意欲・態度 (30%)	・染色やデザインに対して関心を抱き、意欲を もって活動に取り組むことができる。	授業観察 作品 振り返りカード

	【ねらい】 染色を学ぶことで、工芸作品の技能を学び、日常で使用するTシャツを制作することにより、生活に根ざしたデザインの良さを知る。	発想・構想 (10%)	・染色の技能からイメージを膨らませ、色彩をイメージしてデザインすることができる。	作品
		技 能 (40%)	・染色技能を習得し、自分が発想したデザインを作品に仕上げることができる。	授業観察 作品
		鑑 賞 (20%)	・自分の作品や友だちの作品のよさをみつけることができる。感じたことを発言や文章で表現することができる。	鑑賞シート
2	○鑑賞 「ルネサンス」 (2時間) 【ねらい】 ルネサンスの流れ、美術改革を理解し、世界に与えた影響を理解する。写実的表現のテクニックを学ぶ。	関心・意欲・態度 (45%)	・興味を持って作品や作者について考え、調べることができる。	授業観察 作品
		発想・構想 (15%)	・作者の発想や構想を考え、理解することができる。	作品
		鑑 賞 (40%)	・作品の良さ、美しさを感じとる心を持ち、自分の考えを述べるることができる。	授業観察 鑑賞シート
3	○陶芸 「ありがとうを伝える器」 (3時間) 【ねらい】 ルネサンスの流れ、美術改革を理解し、世界に与えた影響を理解する。写実的表現のテクニックを学ぶ。	関心・意欲・態度 (15%)	・生活に根ざした美術工芸作品を造ることに関心を抱き、意欲をもって制作に取り組むことができる。	授業観察 作品 振り返りカード
		発想・構想 (30%)	・日常的に使いやすく、美しい作品を発想し、イメージから組み立てることができる。	作品
		技 能 (35%)	・道具の使い方、形、バランス。美しく使用しやすい器を造形する技能的能力。	授業観察 作品
		鑑 賞 (20%)	・自分の作品や友だちの作品のよさをみつけることができる。感じたことを発言や文章で表現することができる。	授業観察 振り返りカード
3	○クロッキー 「仲間を描こう」 (2時間) 【ねらい】 短時間の中で、対象を立体的に捉え、人体のバランス、人物の雰囲気をつかえる。	関心・意欲・態度 (15%)	・デッサンにより対象を立体的に表現することに対して関心を抱き、意欲をもって制作に取り組むことができる。	授業観察 作品 振り返りカード
		発想・構想 (15%)	・どのようにモチーフを描くと、より立体的に表現できるかを発想できる。	作品
		技 能 (35%)	・道具の使い方や、線、影、形、バランス。表現する技能的能力。	授業観察 作品
		鑑 賞 (35%)	・自分の作品や友だちの作品のよさをみつけることができる。感じたことを発言や文章で表現することができる。	授業観察 振り返りカード
3	○イラスト 「卒業文集の挿絵を描こう」 (1時間) 【ねらい】 3年間の中学校生活に思いをこめ、文集に合わせたイラストを制作する。	関心・意欲・態度 (20%)	・積極的に取り組み、ていねいに作品を仕上げようとするすることができる。	授業観察 作品 振り返りカード
		発想・構想 (20%)	・卒業に合わせたイラストを考え、構想することができる。	作品
		技 能 (40%)	・卒業をテーマにしたイラストをペンを使って、白と黒のバランス良く、美しく描ける。	授業観察 作品
		鑑 賞 (20%)	・自分の作品や友だちの作品のよさをみつけることができる。感じたことを発言や文章で表現することができる。	授業観察 振り返りカード

※評価については、年間で各観点が 25%ずつとなるようにする。